

泥土圧用 掘削添加材 ———— ネオビス FIVE (旧名 ビスカFIVE)

■概 要

最近推進工事において長距離化が増加の傾向にあり岩盤、砂礫層または粘性土質といった様々な地盤を掘削しなければならなくなってきました。そこであらゆる土質に対応できる小口径泥土圧工法用掘削添加材ネオビスFIVEを開発しました。

■特 徴

1. 数種類の吸水ポリマーにより有効に目詰効果を発揮します。
2. 排泥時砂礫に対しては吸水ポリマーのベアリング効果が、また粘性土に対しては水溶性高分子が排泥管への付着を防止し、排土抵抗を軽減します。
3. 継粉になりやすく、簡単に溶解します。
4. 中性で有害物を含んでいません。

■使用方法

1. ミキサーに所定量の水を入れて下さい。水は水道水を使用して下さい。
2. ミキサーで攪拌しながら下記の標準基本配合例に従ってネオビスFIVEを投入して下さい。
(粒子はままこにはなりにくい性質をもっていますがなるべく少量ずつ添加してください。)
3. 投入後の攪拌は5分を目安にしてください。

■配 合

標準基本配合例(下表の添加量はあくまで目安です。土質および地下水量等の条件により添加量を調整して下さい。)

掘削土質	土質粒径(mm)	基本配合		注入率(%)
		ネオビスFIVE(kg)	水(L)	
シルト粘土	74 μ	0~3	1000	0~10
細砂	74 μ ~2.0mm	3~5	1000	10~30
粗砂	2.0mm~4.8mm	5~10	1000	10~35
中礫	4.8mm~10.0mm	10~15	1000	10~40
粗礫	10.0mm以上	10~15	1000	10~40

■性 状

主成分 吸水性高分子・水溶性高分子
外 観 白色粉末

■荷 姿

10kg入りダンボール箱 (0.5kg×20)



ネオビス FIVE (粉体)

泥土圧用 掘削添加材 ——— ネオビスSL (液体) (旧名 ビスカSL)

■概要

泥土圧工法の推進において、掘削土に適度の粘性を与えることにより、切羽の崩壊を防ぎ、掘削土砂を流動化し安定した排土ができます。

■特徴

1. 特に、土質が粘性土の場合、その粒子に被膜を形成しカッタービット・チャンバー内への付着を防止できます。
2. よって掘削上砂はスムーズに排出され、カッタールクおよび推力抵抗の上昇が少く順調な推進ができます。
3. 液体ですから作液が極めて簡単です。



ネオビスSL (液体)

■使用方法

1. 溶解槽へ所定の水を入れてください。(水は出来るだけ水道水を使用してください)
2. 攪拌しながら下記標準配合例のネオビスSLを投入してください。

■標準配合例 (1 m³当たり)

土質区分	土質粒径	ネオビスSL (kg)	水 (ℓ)	注入率 (%)
シルト粘土	74 μ	1.0	1000	0~10
細砂	74 μ~2.0mm	3.0	1000	10~30
粗砂	2.0mm~4.8mm	3.0	1000	10~35
中礫	4.8mm~10.0mm	3.5	1000	10~40
粗礫	10.0mm以上	3.5	1000	10~40

上表の添加量はあくまで目安です。土質および地下水量などの諸条件により添加量を調整してください。

■性状

主成分 水溶性高分子
外 観 白色粘稠性液体
真比重 1.04~1.07

■荷 姿

18kg入り缶